

甲子園浜における昆虫類及びクモ類の若干の記録

宇野宏樹¹⁾

1. はじめに

甲子園浜においては、幾度か昆虫類の調査が行われている。筆者も本海浜で昆虫類を若干調査したが、過去の甲子園浜の記録を見つけられなかった種などを採集しているの、情報を補填する意味で記録をまとめておきたい。また、兵庫県の比較的人工的な砂浜環境の2021年の昆虫類の情報としても、報告しておきたい。

2. 採集・確認した昆虫類・クモ類

2021年に兵庫県西宮市甲子園浜で採集した昆虫類・クモ類の記録を書き留めておきたい。本項目で扱うすべてのデータにおいて、採集地は兵庫県西宮市甲子園浜であり、採集者はすべて筆者である。また、甲子園浜での調査は主に甲子園浜海浜公園と西宮市立甲子園浜自然環境センターの間の砂浜で行い、甲子園浜生物保護地区には立ち入っていないことは付け加えておきたい。なお、同定に用いた写真や標本はすべて筆者が保管している。

●兵庫県甲子園浜で筆者が確認した昆虫類

・鞘翅目

スナゴミムシダマシ属の1種 *Gonocephalum* sp.

1ex. (採集), 3. XI. 2021.

オオスナゴミムシダマシ、ヒメカクスナゴミムシダマシなどの仲間と思われるが、念のため種の断定は保留した。比較的人工的な海浜環境を好む大型のスナゴミムシダマシの仲間と思われる。なお、より自然度の高い海浜の環境では、本種にやや似たオオマルスナゴミムシダマシ *Phelopatrum scaphoides* が優先するようで、筆者は兵庫県吹上浜や京都府丹後砂丘などでオオマルスナゴミムシダマシを確認している。

カラカネゴモクムシ *Platymetopus flavilabris*

1ex. (採集), 2. XI. 2021 – 3. XI. 2021.

甲子園浜では、石などの下に少なからず見られた。兵庫県下では、吹上浜などから見つかっている(稲畑, 2003; 森, 2015)。

・半翅目

トビイロサシガメ属の1種 *Oncocephalus* sp.

1ex. (採集), 2. XI. 2021.

トビイロサシガメまたはモモブトトビイロサシガメ、ヒゲナガトビイロサシガメと思われるが、種の断定は保留した。高橋(1996)によると、トビイロサシガメは「兵庫県下に広く分布しているが必ずしも個体数は多くないように思われる。」とされており、モモブトトビイロサシガメは「兵庫県下での記録は大変少ない。」とされている。なお、モモブトトビイロサシガメは、第9回大阪湾生き物一斉調査において本海浜を調査地点に含んだ大阪湾で確認されているほか、加古川大堰のあたりなどでも確認されている。モモブトトビイロサシガメに関しては、海岸などの砂浜の石起こしを丹念に行えば、兵庫県下でも新産地は見つかるかもしれない。

ツマベニヒメナガカメムシ *Neortholomus scolopax*

3exs., 3. XI. 2021

宇野(2022)で報告した記録であるが、特徴的な種であるため再掲する。北米原産の外来種とされている。

●兵庫県甲子園浜で筆者が確認したクモ類

セアカゴケグモ *Latrodectus hasseltii*

2exs. (撮影・図), 2. XI. 2021.

毒をもつことで有名なクモであるが、近年の情報として記録を公開しておきたい。西宮市では2000年から確認されている(西宮市, 2023)。筆者も甲子園浜において石などの下から複数個体確認した。兵庫県南東部の沿岸に定着している可能性はやはり高いと思われ、甲子園浜で子どもが石をひっくり返して遊ぶ際などには、注意が必要だと思われる。

3. 終わりに

本調査は記録が11月に偏っているの、別の時期に調査すれば他にも特徴的な種が見つかる可能性がある。今後の調査に期待したい。

¹⁾ Hiroki UNO 大阪府豊中市



図. 甲子園浜で 2021 年に確認されたセアカゴケグモ

参考文献

- 秋田勝己・益本仁雄, 2016. 日本産ゴミムシダマシ大図鑑, 302pp. 有限会社むし社, 東京.
- 石川忠・高井幹夫・安永智秀(編), 2012. 日本原色カメムシ図鑑第 3 巻. 576pp. 全国農村教育協会. 東京.
- 稲畑憲昭, 2003. 吹上浜でオオヒョウタンゴミムシを採集. きべりはむし, 31(1): 52-53.
- 宇野宏樹, 2022. 兵庫県西宮市におけるツマベニヒメナガカメムシの記録. かもむしニュース, 66: 9.
- 大阪湾環境再生連絡会, 2016. 平成 28 年度 第 9 回大阪湾生き物一斉調査について. http://kouwan.pa.kkr.mlit.go.jp/kankyo-db/life/titen/pdf/28_00zeniki.pdf (2023 年 10 月閲覧)
- 国土交通省近畿地方整備局. 6. 生物. <https://www-1.kkr.mlit.go.jp/river/follwup/jouhou/siryo/pdf/171218/0606seibutu.pdf>(2023 年 9 月閲覧)
- 後藤統一, 1992. 甲子園浜の生物相調査報告. 兵庫生物, 10(3): 附 1-28.
- 高橋寿郎, 1996. 兵庫県のサシガメ・マキバサシガメ (2). PARNASSIUS, 43: 3-10.
- 西宮市, 2023. セアカゴケグモ. <https://www.nishi.or.jp/kotsu/kankyo/gaichutaisaku/kankyo-taisaku/mushi-shiryokan/okugai/seakagokegumo.html>(2023 年 8 月閲覧)
- 森正人, 2015. 兵庫県のゴモクムシ類 (1). きべりはむし, 38 (1): 13-19.